

その他



マンション特有の被害想定

マンションに住まうということ

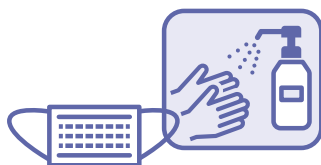
マンションはひとつ屋根の下に多くの世帯が暮らす「集合住宅」であり、防災や防犯の面で大きなメリットがあります。大規模な災害が発生したとき、居住者が困難に立ち向かうことで個々の負担を軽減することができます。また、共に助け合えるという環境(=共助)は大きな安心感にもつながります。ただ、最近ではプライバシーを重視した生活スタイルを望むあまり、周りの住人の顔も名前も知らないまま暮らしているという声も聞かれます。日頃からご近所と気持ちの良い関係を築いておくことが、助け合いの土台となるはずです。自分はどのような場面で助けてほしいのか。逆にどのようなことなら協力ができるのか。あらかじめマンション内で共有をしておくことが大切です。



写真提供：神戸市（左、右上）、一般財団法人 消防防災科学センター（右下）

知っておきたい、災害時の心得

知っておきたい、 災害時の 感染症対策



新型コロナウイルス対策で家庭や企業・店頭でも必須となっておりますが、災害時の感染症を防ぐためにも、アルコール手指消毒薬の備蓄は非常に重要です。2011年3月11日に発生した東日本大震災では、街がヘドロで覆われるなど衛生環境の悪化に加え、水や電気といったライフラインが断絶。避難所の生活では、さまざまな原因による感染症が発症しました。震災発生後1週間までは外傷が多く、2週目以降は感染症が多かったとも言われています。ヒトからヒトへの感染を防ぐには、マスクの着用や手洗いをを行うといった基本的な対策が必要になります。水がなく手洗いができない場合は、手指消毒用のアルコールを使うなどが効果的です。

避難スペースや 設備・備蓄品の 確保を！



災害時は、時間の経過や生活の場の変化に伴い、人々の生活や心身の状況、ニーズは変化していきます。発災直後はまず身を守ることが優先され、自身の安全が守れた際には安否確認や救護、さらには、避難生活に必要な物資の確保、ライフラインの復旧に応じた生活の再建といった時間軸により課題は変化します。国土交通省 国土交通政策研究所の調査によりますと、マンションの共用スペースの一部を平常時には地域に開放し、非常時には避難、被災生活に役立てるといったタイムラインに応じたマンションと地域の連携が求められます。集会室等を人が人の収容や応急手当を行う場として提供し、役に立ったという事例も多くあります。

災害対策本部の必要性

大規模な災害が発生したとき、直後の初動体制がその後の被害拡大防止に大きく影響します。「災害対策本部」が立ち上がれば、情報の集約や行動方針の決定などが円滑に進み、共に助け合う力(=共助)が発揮できるでしょう。いざというときに「災害対策本部」を発足するためには、日頃からマンション内でどのような役割を分担しておくのかを明確にしておくことが必要です。有事の際には臨機応変に対応できるような柔軟性をもたせることも大切です。また、平時には「震災時活動マニュアルの作成」やハザードマップの掲示なども有効とされています。発災時、本部では多くの防災備品が必要となります。その際に必要と想定される商品は裏面をご参考ください。



災害対策本部



足踏式消毒液スタンド

足踏式手指消毒器 HC-400
ペダルを踏むと指先に消毒液が噴射します。
電源がなくても使用できます。



消毒液

ヒビスコール SHL1&
〔10個〕 噴射ポンプ付
毎年流行するインフルエンザ対策として。他にも、災害時の消毒としてもお使いいただけます。



消毒用ディスペンサー

ノータッチ式ディスペンサー
多彩な薬液に対応するノータッチ式ディスペンサー。手を触れなくてもセンサーが感知して石鹼液、泡状石鹼液または消毒液を吐出・噴射します。カギ付き。



車椅子

軽量アルミ自走助兼用車椅子 NEO-1
軽量・高品質の高強度アルミ製フレームの車椅子です。



安否確認用マグネット

安否確認用マグネット
〈タテ・ヨコ／赤〉
被災後、家族の安否確認後に玄関のドア等に貼ることで、周囲に無事を知らせるためのマグネット。



メガホン

ショルダー型大型メガホン STM-35V2
豊富な機能を搭載。
肩にかけてすぐ持ち運べる大型メガホンです。サイレン音／ホイッスル音、USB・SD 再生OK、外部マイク入力、音声録音機能 (約15秒)



トラロープ

トラロープ (200m巻)
災害時の救助活動・誘導・安全確保に。



救護用担架

ベルカ救護用担架 SB-160
防水・防災生地で火災時でも燃えにくい担架。一人の力で担げます。



多機能ラジオ

多機能ラジオライト 震災ヘルプⅡ
ラジオやライト、サイレン等 1台に複数の機能が備わった多機能ラジオ。LEDライトは懐中電灯とランタンの2通りで使えます。



リヤカー

折畳式リヤカー PHC130
パンクの心配がなく軽量で折り畳み式なので使わないときはコンパクトに収納できます。(タイヤのチューブの中が、空気ではなく、ゴムや発砲ウレタンなどでできた、その名の通りパンクしないタイヤです)



救急セット

救急箱 50人用
急なケガや災害時に備えて安心な救急セット。大規模マンションなど多くの人の応急処置が考えられる際の備蓄に最適です。



災害時応急処置セット

管理組合さま向けオリジナル備蓄セット
ライティングシート (平らな壁面に静電気で貼り付きホワイトボードのように書いたり消したりが可能)、LEDランタン(電池付属)、ダイナモスィングラジオライト、トラテープ、ブルーシート
※内容は変更になる場合がございます。